

2025 年度秋学期授業評価アンケート 実施報告

2026 年 1 月 20 日

学長・FD 委員長

【実施概要・調査方法】

本学では、学習管理システム「T-Navi」における授業評価アンケート回答機能「E2S」を用いて、2025 年度秋学期の授業評価アンケートを実施しました。授業評価アンケート回答は第 5 週から第 6 週とし、さらに 1 週間解答受付を延長し、計 3 週間にわたり実施しました。科目担当教員の皆さまにも、各科目の第 5・6・7 週授業時間内の授業評価アンケートへの回答の周知と呼びかけをお願いいたしました。またその後、教員の皆様には、学生からの授業評価アンケートに対して、第 8～9 週に改善計画書を回答いただいたうえで学生に公表し、第 10 週以降に改善計画を実施いただきました。ご協力ありがとうございました。

2025 年度秋学期の全体の回答率は 35% (6,228 / 17,938 人) でした。これは、春学期の全体の回答率 43% (8,548 / 20,015 人) と比べると、8%低下しています。Google フォームを用いた 2022 年度春 31%、秋 24%、E2S を用いた 2023 年度春 39%、秋 37%、2024 年度春 48%、秋 44%と比べてみても、低い数値となります。要因としては、履修者母数の減少により回収効率も低下した可能性が考えられます。教務課からのアンケート回答を促すメール対応、Teams 活用等の改善を講じることにより、2019 年度以前のマークシート方式の回答率 (50%超) を目指し、さらなる工夫を重ねてまいりますので、皆さまからも引き続きご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

アンケートは、昨年度同様、選択式のアンケート (17 問) と自由記述 (1 問、任意) を組み合わせました。アンケートは、「I. 履修とシラバスについて」「II. 授業の内容について」「III. 授業・課題提出について」「IV. 授業外の学修について」「V. あなたの学びについて」「VI. 授業に関する評価について」の 6 つの部に分けられます。選択式問題では、「5. 強くそう思う」から「1. まったくそう思わない」まで 5 つの選択肢を設けました (質問 10~12 では選択肢の内容が異なりますが、5 に近いほど授業・課題に対するコミットメントが強く、1 に近いほど弱い)。自由記述では、学生からの評価や意見を記述式で求めました。

【実施期間・回収状況】

- 回答率：35% (6,228 / 17,938 人)
- 回答期間：2025/10/13 (月) ～ 2025/11/07 (金)
- 方式：匿名アンケート (T-Navi / E2S)

【教員へのアンケート結果の報告】

各教員は、自身の T-Navi 上から E2S に入ること、各担当科目に関する個別結果を見ることができます。本学では、教員に、各担当科目の結果報告に対するフィードバックとして「アンケート結果を参考とする見解及び改善計画」の作成を求めています。T-Navi への E2S 導入に伴い、この改善計画書についても、各教員が自身の T-Navi にログインし、E2S から各担当科目に関する授業評価アンケート結果に対する見解及び改善計画を打ち込む形に変更されています。使用方法についてご不明な点がある方は、教務課にお問い合わせください。

【集計方法】

アンケートは、授業科目ごとに集計しました。自由記述は、回答者が入力した原文をそのまま集計しました。T-Navi を使っていますので、情報は蓄積されていき、将来的には、学生が自身の回答結果を確認し、自らの成長実感を確認する資料とすることができます。集計の際には、学生個人を特定するデータは含まれず、教員にはクラスごとの集計結果と回答者が特定できない形での記述原文を知らせる方式をとっています。この点については、アンケート実施の通知の中でも繰り返し強調しています。

アンケートの全体集計結果は 11 月 20 日に報告されました。全体集計結果においては、授業に関する 5 項目の質問の回答をそれぞれ「強くそう思う」（5 点）から「まったくそう思わない」（1 点）として、平均値を算出し、評価指数としています。回答項目の異なる質問 10～12（出席、課題提出、授業外学習時間）は、それぞれ回答項目に 5 点から 1 点を配点し、平均値を算出しています。

このうち、「1. 強くそう思う」「2. そう思う」トップ 2（5 点+4 点の合計比率）を主要 KPI として捉えました。また行動系設問（質問 10～質問 12）：出席状況・課題提出・授業外学修時間については、カテゴリーを分けました。

【集計結果】

- ① 学習成果系の KPI については、総じて横ばい～小幅改善となっており、授業の質に対する評価は良好かつ安定しています。総合満足（79%→80%）、授業内容の適切さ（79%→80%）、新しい知識の獲得（79%→81%）など、授業の質・学習成果に関わる指標は概ね良好です。
- ② 発言・質問機会（Q9）は 70%→74%と改善傾向にあります。授業内での発言機会設計や周知の工夫が一因と推定されます。
- ③ 学習行動系の KPI については、課題提出（Top2）は 87%→86%で維持できているものの、出席の欠席 0 回は 59%→53%に低下しています。秋学期は就活や学内行事（学園祭・ゼミナール発表会）等による欠席増の影響が推定されます。

④ 授業外学修では「3時間超」が12%→14%に増加し、学期中の学修に対する姿勢が一部で改善された可能性が見込まれます。未実施層も30%→27%と改善しています。

⑤ 秋学期の自由記述は「特になし」の選択が97%で、自由記述は少数でした。

【全学集計（主要 KPI）】

設問	指標	春学期（2025）	秋学期（2025）
Q17	総合満足（5+4）	77%	80%
Q14	学習目標の達成（5+4）	71%	74%
Q15	新しい知識・理解（5+4）	79%	81%
Q4	授業内容の適切さ（5+4）	79%	80%
Q5	授業スピードの適切さ（5+4）	76%	79%
Q6	課題量の適切さ（5+4）	74%	79%
Q7	教材の使用・配布（5+4）	76%	78%
Q8	板書・スライド等の使い方（5+4）	78%	80%
Q9	発言・質問機会（5+4）	70%	74%
Q13	授業中の集中（5+4）	80%	80%

【学習行動（分布指標）】

出席（Q10）

区分	春学期	秋学期
欠席0回 / 欠席1-2回	59% / 30%	53% / 34%

課題提出（Q11）

区分	春学期	秋学期
すべて / ほぼ（Top2）	62% / 25%（87%）	59% / 27%（86%）

授業外学修 (Q12)

区分	春学期	秋学期
まったくしない / 1時間以内 / 3時間超	30% / 31% / 12%	27% / 31% / 14%

【今後の方針・改善提案】

授業評価アンケートは、教員が学生の授業に対する考えや感想、要望、取り組みなどを知ることができる点で貴重な情報です。こうした学生の意見は、今後の授業計画の修正や授業方法の改善、授業の質や教育の効果の向上に役立てられます。この点で、授業評価アンケートは、重要な意義を有しています。

今回のアンケート結果をふまえ、FD委員会として今後の方針・改善を以下のとおり提案いたします。

①回答率の向上

アンケートの精度を高め、授業改善案の充実化・実質化を図るためには、回答率の向上が何よりも必要です。例えば、授業内でのアンケート回答時間を確保する、アンケート回答を出席確認時に必須とする、T-Naviによるリマインダ通知の段階的設計（事前・中間・締切前）の整備など、アンケート実施上のさまざまな工夫を具体的に設計すべきだと考えます。期末後の延長受付は今後も継続してまいります。

②回答分析の精緻化

アンケートの回答結果に対する分析を精緻化し、学修行動に対するより実効性のある改善提案ができる仕組みを検討すべきだと考えます。アンケートの実施ならびにそれに対する改善提案を形骸化・義務化することなく、それらを本学全体の教育水準を抜本的に向上させていく貴重なデータとして活用できるような工夫を、FD委員会としても検討してまいります。そのさいには、T-naviのさらなる活用、設問間相関・クラスター分析による授業設計要因と学習行動の関係の特定も今後FDで検討してまいります。なお、秋学期よりAI (Copilot) の分析も活用しています。

③学修行動促進

授業外学修の短時間化・未実施層に対して、学修行動を促進する工夫が必要だと考えます。例えば、マイクロ課題+即時フィードバックの小テストを繰り返し実施する、週次で学修チェックリストを展開・回答させる、オンデマンド授業による改善など、さまざまな方策が考えられます。とくにオンデマンド授業による改善では、視聴確認+確認問題による評価、連続達成バッジや期末ボーナス条件の明示、掲示板での非同期発言機会の設定なども考えられます。FD委員会として、今後こうした方策案の提供に取り組むとともに、教員の皆様の積極的な提案・実施をお願いしたいと思います。

④結果共有・公開

授業評価アンケートの結果については、各教員によるフィードバックを含めて、全学生・教員に対する公表を進めています。すでに2023年度連合教授会において決定された「「授業評価アンケート結果」の公開（閲覧）実施について」および「「授業評価アンケート結果」の公開ガイドライン（運営要領）」の通り、2024年度から、フィードバックの公開を許諾した教員の科目に限定し、本学教務課での閲覧方式をとってきました。2025年度からは、フィードバックの公開を許諾した教員の科目はT-NaviのE2S上で公開しています。今後も教員のフィードバックの学内公開の範囲拡大をいっそう積極的に推進してまいりたいと思います。それにより、教員横断の好事例共有も推進したいと考えております。

▼ 【学】 2025年度秋授業評価アンケート（統合後）

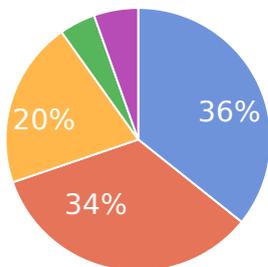
カテゴリ	授業評価
授業	全体
回答率	35% (6,228 / 17,938人)
回答期間	2025/10/13(月) ~ 2025/11/07(金)
備考	匿名アンケート

履修とシラバスについて

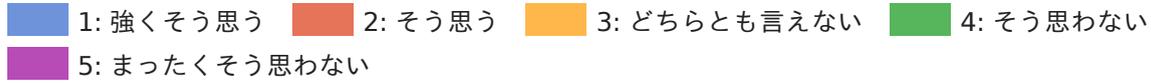
▼ 質問1 履修前にシラバス（授業の目標・内容・評価項目など）をよく読んだ

■ 1: 強くそう思う ■ 2: そう思う ■ 3: どちらとも言えない ■ 4: そう思わない
■ 5: まったくそう思わない

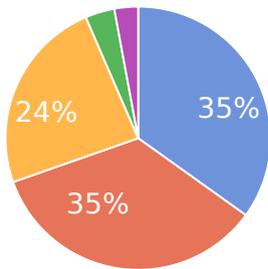
選択人数 : 回答率 35% (6,225 / 17,938人)



▼ 質問2 履修授業選択にシラバスは役だった

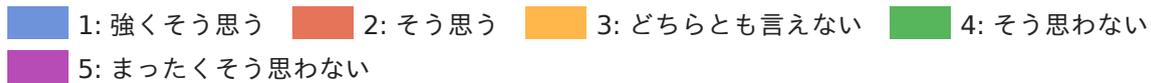


選択人数 : 回答率 35% (6,223 / 17,938人)

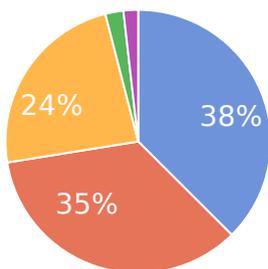


授業の内容について

▼ 質問3 授業の内容はシラバスと一致していた



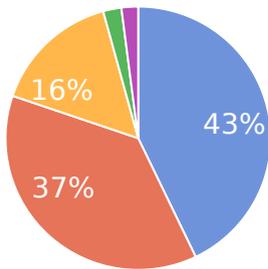
選択人数 : 回答率 35% (6,217 / 17,938人)



▼ 質問4 授業の内容は適切であった

5(1: 強くそう思う) 4(2: そう思う) 3(3: どちらとも言えない) 2(4: そう思わない)
1(5: まったくそう思わない)

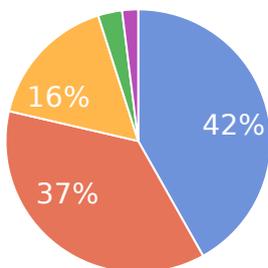
選択人数 : 回答率 35% (6,208 / 17,938人)



▼ 質問5 授業のスピードは適切であった

1: 強くそう思う 2: そう思う 3: どちらとも言えない 4: そう思わない
5: まったくそう思わない

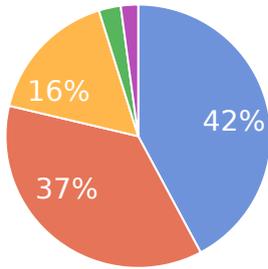
選択人数 : 回答率 35% (6,210 / 17,938人)



✓ 質問6 授業の課題の量は適切であった

1: 強くそう思う 2: そう思う 3: どちらとも言えない 4: そう思わない
5: まったくそう思わない

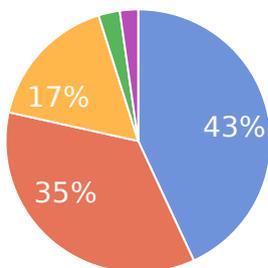
選択人数 : 回答率 35% (6,202 / 17,938人)



✓ 質問7 教材（テキスト・プリント）の使用・配布は適切であった

1: 強くそう思う 2: そう思う 3: どちらとも言えない 4: そう思わない
5: まったくそう思わない

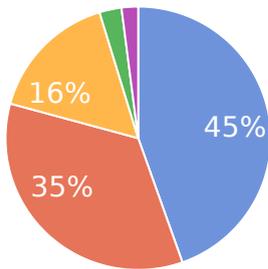
選択人数 : 回答率 35% (6,198 / 17,938人)



✓ 質問8 黒板・ホワイトボード・パワーポイント・動画などの使い方は適切であった

1: 強くそう思う 2: そう思う 3: どちらとも言えない 4: そう思わない
5: まったくそう思わない

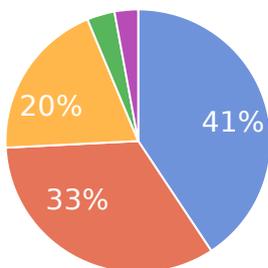
選択人数 : 回答率 35% (6,199 / 17,938人)



✓ 質問9 教員は受講者に質問・発言の機会を適切に与えていた

1: 強くそう思う 2: そう思う 3: どちらとも言えない 4: そう思わない
5: まったくそう思わない

選択人数 : 回答率 35% (6,197 / 17,938人)

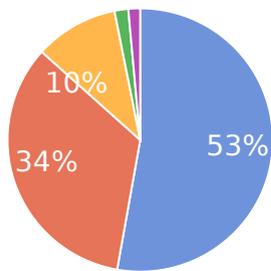


授業・課題提出について

▽ 質問10 授業には毎回出席していた

1: 欠席0回 2: 欠席1~2回 3: 欠席3~4回 4: 欠席5~6回 5: 欠席7回以上

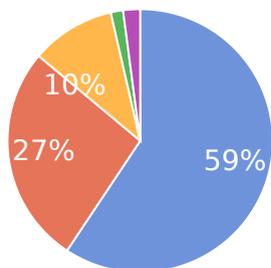
選択人数 : 回答率 35% (6,204 / 17,938人)



▽ 質問11 課題は毎回提出していた

1: すべて提出した 2: ほぼ提出した 3: 半分程度提出した 4: ほとんど提出できなかった
5: まったく提出しなかった

選択人数 : 回答率 35% (6,192 / 17,938人)

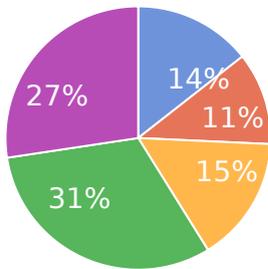


授業外の学修について

▽ 質問12 授業外の学修（予習・復習）として（1科目につき）次の時間を費やした

1: 3時間超 2: 3時間以内 3: 2時間以内 4: 1時間以内 5: まったくしない

選択人数 : 回答率 35% (6,201 / 17,938人)

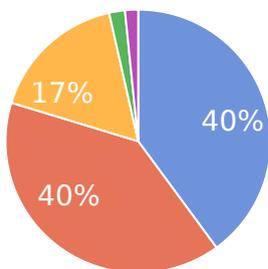


あなたの学びについて

▽ 質問13 授業中は集中して授業に取り組んだ

1: 強くそう思う 2: そう思う 3: どちらとも言えない 4: そう思わない 5: まったくそう思わない

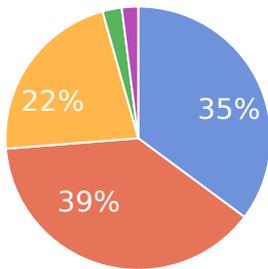
選択人数 : 回答率 35% (6,191 / 17,938人)



▼ 質問14 この授業の目標を達成することができた

1: 強く思う 2: そう思う 3: どちらとも言えない 4: そう思わない
5: まったく思わない

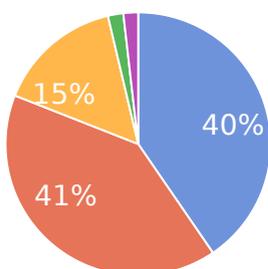
選択人数 : 回答率 34% (6,186 / 17,938人)



▼ 質問15 この授業から新しい知識・理解を得た

1: 強く思う 2: そう思う 3: どちらとも言えない 4: そう思わない
5: まったく思わない

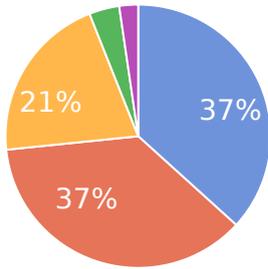
選択人数 : 回答率 34% (6,186 / 17,938人)



▼ 質問16 この授業の分野へのさらなる興味・学習意欲がわいた

1: 強くそう思う 2: そう思う 3: どちらとも言えない 4: そう思わない
5: まったくそう思わない

選択人数 : 回答率 34% (6,187 / 17,938人)

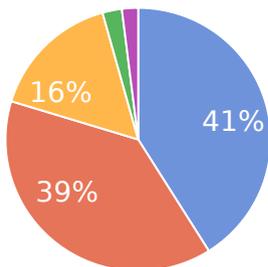


授業に関する評価について

▼ 質問17 総合的に判断してこの授業に満足している

1: 強くそう思う 2: そう思う 3: どちらとも言えない 4: そう思わない
5: まったくそう思わない

選択人数 : 回答率 34% (6,181 / 17,938人)



▼ 質問18 この授業について述べたいことがあれば記入してください。

特に記述することがない場合は「特になし」を選択してください。

記述したいことがある場合は「記述する」を選択して、入力欄に入力してください。

特になし 記述する

選択人数 : 回答率 34% (6,181 / 17,938人)

